

所属名	事務事業名	ページ番号
施設機能向上推進室	脱炭素化・先導的廃棄物処理システム実証事業	2
施設機能向上推進室	清掃工場施設大規模改修事業	3
施設機能向上推進室	再生可能エネルギー普及事業	4
施設機能向上推進室	最終処分場埋立工区整備事業	5

令和5年度 事務事業進捗報告シート

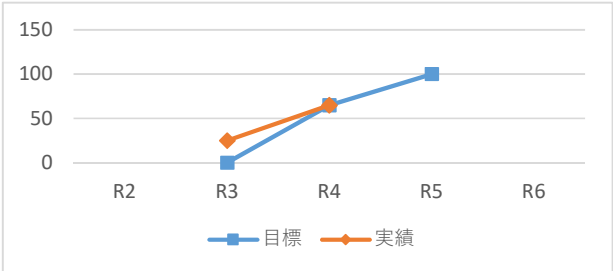
<b>事務事業名</b>	脱炭素化・先導的廃棄物処理システム実証事業	<b>事業期間</b>	令和 3 ~ 令和 5 年度
<b>担当部署・係名</b>	施設機能向上推進室	<b>担当課長名</b>	田中 和之
<b>総合計画における位置づけ</b>	<b>政策</b>	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	<b>施策</b>	20持続可能な循環型社会の構築	
	<b>基本事業</b>	ごみの適正処理	

1 事務事業の基本情報

<b>事業概要</b>	地域資源である未利用バイオマス（もみ殻、パルク）を佐賀市清掃工場の燃料として利活用すること、および本施設の安定運用によって得られた熱エネルギーを地域に供給することを実施し、持続可能な運用システムを検討・構築することを目的とする。本事業は、環境省からの委託事業として実施するものである。				
<b>事業の対象者</b>	佐賀市民				
<b>令和4年度主な活動実績</b>	（原料調達の手配）昨年度行った、もみ殻、パルクの調達、混焼に加え、竹チップ、麦殻、流木、家具端材等の未利用バイオマスを調達し、混焼試験を行った。 （エネルギー転換の手配）各種試料の混焼を行い、分析を行った。また、圧力波式ストブロー試作機の運転を行い、データを取った。				
<b>決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
<b>区分</b>	<b>R2年度</b>	<b>R3年度</b>	<b>R4年度</b>	<b>R5年度</b>	<b>R6年度</b>
<b>事業総額</b>		31,121	42,744		
うち佐賀市の負担額		0	0		

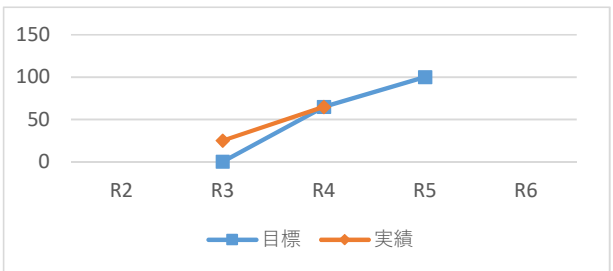
2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
未利用バイオマス混焼試験						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
	25	65 65	100			



成果指標②						単位
灰落とし装置試作機実証						%
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
	25	65 65	100			



3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	昨年度に引き続き、新たな未利用バイオマスの調達と混焼を行い、データを取ることができた。圧力式ストブローを焼却炉運転中に使用し、データを取った。



成果目標達成に向けた対応策等
R5年度も他の新たな未利用バイオマスによる試験を実施し、調達可能な未利用バイオマスがないか検討を進める。また、灰落とし装置の実験運用を開始し、効果を確認していく。

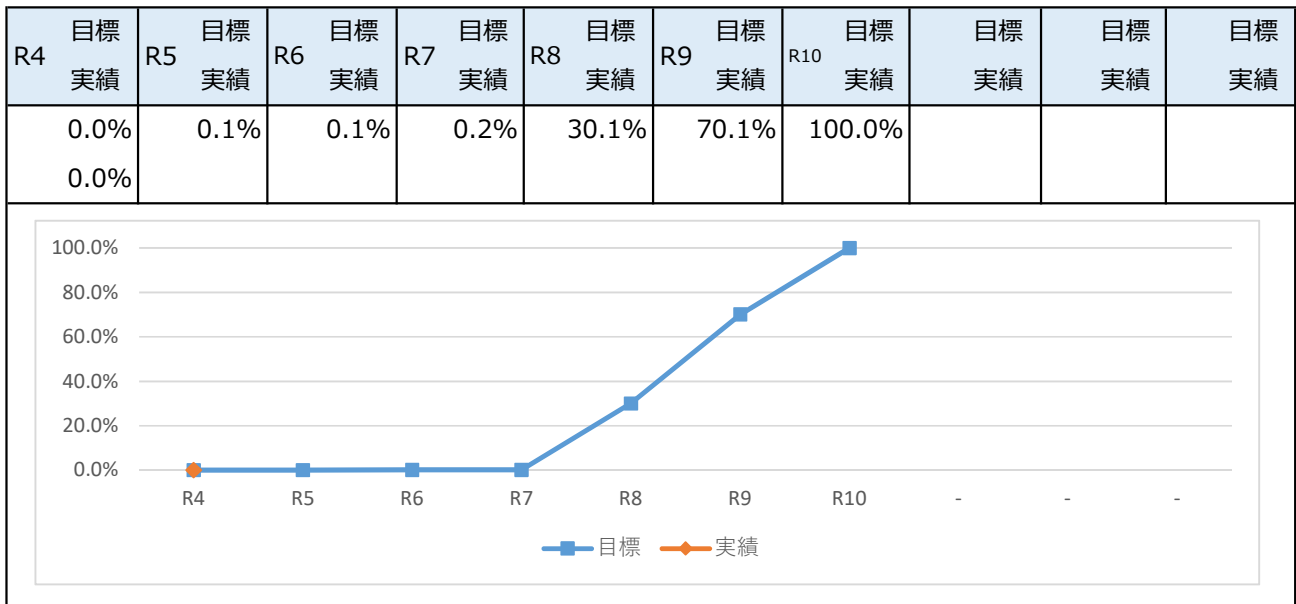
令和5年度 公共事業進捗報告シート

公共事業名	清掃工場施設大規模改修事業	事業期間	令和 4 ~ 令和 10 年度
担当部署・係名	施設機能向上推進室	担当課長名	田中 和之
総合計画における位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	20持続可能な循環型社会の構築	
	基本事業	ごみの適正処理	

1 公共事業の基本情報

整備概要	施設を構成する基幹的な設備について、改修・改良を行い、EPC一括拠点としての機能を高め、二酸化炭素排出量を削減する。また、防災設備を充実させ、安全で安定したごみ処理を継続できるようにする。				
整備の目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・適正な維持管理による、安心・安全で安定的な操業</li> <li>・回収する熱、電気、CO2の更なる有効活用</li> <li>・省エネルギーと二酸化炭素排出削減</li> <li>・災害対応の強化</li> </ul>				
事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R4年度	R5年度	年度	年度	年度
工事請負費					
測量・監理等委託料	2,734				
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	2,734				
うち佐賀市の負担	2,734				
区分	年度	年度	年度	年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					2,734
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					2,734
うち佐賀市の負担					2,734

2 事業の進捗率



令和5年度 事務事業進捗報告シート

事務事業名	再生可能エネルギー普及事業	事業期間	令和 4 ~ 令和 年度
担当部署・係名	施設機能向上推進室	担当課長名	田中 和之
総合計画における位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	19地球にやさしい低炭素社会の構築	
	基本事業	再生可能エネルギーの普及促進	

1 事務事業の基本情報

事業概要	再生可能エネルギーの普及を図り、「ゼロカーボンシティさがし」の実現に寄与する。				
事業の対象者	市民				
令和4年度 主な活動実績	1 大和町松梅地区小水力発電導入可能性調査 2 住宅用太陽光発電等に関するアンケート調査業務 3 太陽光発電等普及啓発（生活情報誌記事掲載、パンフレット制作）				
決算の推移（単位 千円） ※職員人件費は含まない					
区分	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
事業総額	0	0	3,530		
うち佐賀市の負担額	0	0	3,530		

2 成果指標の目標及び実績

成果指標①						単位
太陽光発電・蓄電池導入件数						件
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
0	0 0	0 0	85	100		

成果指標②						単位
小水力発電導入件数						件
R2 実績	R3 目標 実績	R4 目標 実績	R5 目標 実績	R6 目標 実績		
0	0 0	0 0	1	2		

3 事業成果の振り返り

成果目標の達成状況	成果目標の達成状況に対する分析
②概ね達成している	生活情報誌及びパンフレット制作をとおして、市民に再生可能エネルギーの普及啓発を行った。太陽光発電と蓄電池は、アンケートを実施し、需要を調査した。小水力発電は、大和町松梅地区で、可能性調査を実施し、一部の区域で実現可能性があることが判明した。



成果目標達成に向けた対応策等
太陽光発電・蓄電池は、市民向けの設置補助事業や事業者向けの導入支援策を実施することで、導入件数の増加につなげる。小水力発電は、地元団体等が事業主体となって実施するきっかけづくりとして、地域のエネルギーや課題について、意見交換を行う。

令和5年度 公共事業進捗報告シート

公共事業名	最終処分場埋立工区整備事業	事業期間	令和 3 ~ 令和 9 年度
担当部署・係名	施設機能向上推進室	担当課長名	田中 和之
総合計画における位置づけ	政策	恵まれた自然と共生し、人と地球にやさしいまち	
	施策	20持続可能な循環型社会の構築	
	基本事業	ごみの適正処理	

1 公共事業の基本情報

整備概要	佐賀市一般廃棄物最終処分場の再生事業として第2工区の埋め立て物を掘り起こし、分別（土砂様物・可燃物・資源物・再資源化不適物）する。同時に集水管や浸出水処理施設の整備を行う。				
整備の目的	将来的な最終処分場の機能と容量を確保する。 これにより、市民生活に必要な不可欠な最終処分場の適正な運用を行うとともに市域の安定したごみ処理を継続する。				
<b>事業費決算（単位 千円） ※職員人件費は含まない</b>					
区分	3年度	4年度	5年度	6年度	7年度
工事請負費					
測量・監理等委託料	24,332	32,376			
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計	24,332	32,376			
うち佐賀市の負担	16,221	13,600			
区分	8年度	9年度	10年度	11年度	合計
工事請負費					
測量・監理等委託料					
用地購入費					
補償費					
その他事務費等					
計					56,708
うち佐賀市の負担					29,821

2 事業の進捗率

R3	目標 実績	R4	目標 実績	R5	目標 実績	R6	目標 実績	R7	目標 実績	R8	目標 実績	R9	目標 実績	目標 実績	目標 実績	目標 実績
	0.8% 0.8%		1.8% 1.8%		3.0%		4.0%		25.5%		66.7%		100.0%			

